

## 2 保育サービスの利用状況

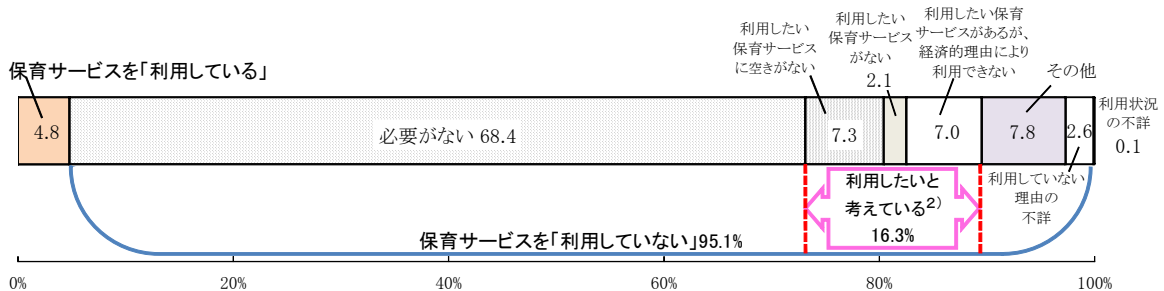
保育所等を「利用している」割合は4.8%

保育所等を利用していないが、「利用したいと考えている」割合は16.3%

平成22年出生児（月齢6か月）の保育所等の保育サービスの利用状況を見ると、「利用している」は4.8%、「利用していない」は95.1%となっている。

保育サービスを利用していない理由をみると、「必要がない」が68.4%と最も多くなっており、「利用したい保育サービスに空きがない」、「利用したい保育サービスがない」、「利用したい保育サービスはあるが、経済的理由により利用できない」を合わせた「利用したいと考えている」は16.3%となっている。（図5-1、12頁 統計表9）

図5-1 月齢6か月の子どもの保育サービスの利用状況及び利用していない理由



注:1) 第1回調査の回答を得た者(総数 38,554)を集計している。

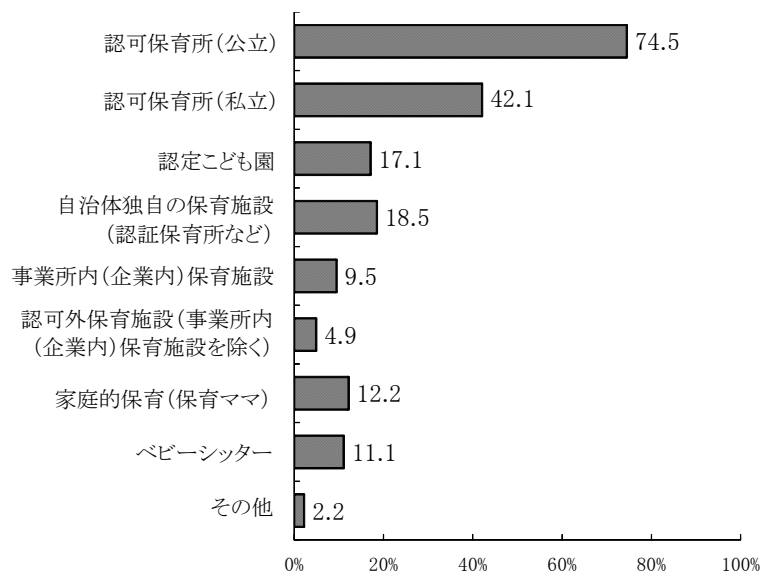
2) 「利用したいと考えている」は、「利用したい保育サービスに空きがない」、「利用したい保育サービスがない」、「利用したい保育サービスはあるが、経済的理由により利用できない」である。

3) 保育サービスには、保護者の疾病等により保育できなくなったときに子どもを預かる一時的なサービスを含まない。

また、保育サービスを「利用したいと考えている」者の利用したい保育サービスの種類（複数回答）をみると、「認可保育所（公立）」、「認可保育所（私立）」が高くなっている。（図5-2、12頁 統計表10）

図5-2 月齢6か月の子どもの利用したい保育サービスの種類（複数回答）

（保育サービスを「利用したいと考えている」<sup>2)</sup> = 100）



注:1) 第1回調査の回答を得た者(総数 38,554)のうち、保育サービスを「利用したいと考えている」者(総数 6,287)を集計している。

2) 「利用したいと考えている」は、「利用したい保育サービスに空きがない」、「利用したい保育サービスがない」、「利用したい保育サービスはあるが、経済的理由により利用できない」である。

3) 保育サービスには、保護者の疾病等により保育できなくなったときに子どもを預かる一時的なサービスを含まない。